令和2年度（2020年度）用	小学校道徳科

「新訂　あたらしいどうとく」
臨時休業明けの
年間指導計画参考資料【１年】

【本参考資料作成にあたっての考え方】

第１学年の教科書で用意している教材から，同一内容項目について２教材以上用意しているうちの１教材を「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」として挙げました。ただし，入学当初の教材や，低学年で重点的に取り上げている内容項目の教材など，特別の指導意図があるものについては，「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」に含めていません。

各学校の状況によって，年度当初に予定していた内容の指導を，本年度中に終えることが困難な場合に，学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。

そのうえでなお，学習内容を年度内に終えることが困難な場合は，年度内にすべての内容項目を取り上げることを念頭に，次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて，適切にご判断ください。なお，次年度に送る場合にはご担当される教員間の引継ぎにご配慮ください。

●第１学年の入学当初には，幼児期の育ちや学びを生かし，児童が主体的に自己を発揮しながら，各教科等における自覚的な学びに向かうことが求められます。そのためには，ゆったりとした時間の中で学習活動を進めることが必要です。そこで，第１学年では「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」は主に学年の後半に配置するようにしています。

●「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」に該当する教材の欄は，水色□にしています。

●「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」は，**赤字**で示しています。第１学年の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる学習活動」では，教師用指導書のワークシートを使用します。教師用指導書のワークシートが無い場合は，「学習活動」に則して，各学校でワークシートを作成してください。

●「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」として挙げている教材と同一内容項目を扱う，「学校の授業において取り上げることが必要であると考えられる教材」には，「●」を付して，必要と考えられる学習活動を**赤字**で追記しています。

●第１学年における「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」の時数は，**４時間**となります。残りの「学校の授業において取り上げることが必要であると考えられる教材・学習活動」の時数は**３０時間**となります。

●水色□で示した「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」を，学校の授業において取り上げる際の学習活動や，すべての教材の評価（学習状況の把握の視点）や主な関連活動等は，弊社ウェブサイトにて公開している「年間指導計画作成資料」をご参照ください。

令和2年（2020年）6月15日

※内容は今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

⇒「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」

「新訂　あたらしいどうとく　1」 年間指導計画作成資料

〔主題名〕 教材名	ねらい	時数	学習活動
〔楽しい学校〕 1．ようこそ，一ねんせい p.6～11 （C　よりよい学校生活，集団生活の充実）	学校の人々に親しみを持ち，学校生活を楽しもうとする心情を育てる。	1	1　入学式のことについて話し合う。 2　「ようこそ，一ねんせい」を見て話し合う。 ◎扉を開いてみましょう。学校生活にはどんな楽しいことがありそうですか。 3　自分のこれからの学校生活について考える。 ○自分がいちばん楽しみなことは何ですか。 ○どうすれば自分もみんなも楽しくなるでしょうか。 4　道徳について，教師の話を聞く。
〔時間のきまり〕 2．じゅぎょうがはじまりますよ p.12～13 （A　節度，節制）	時間を守ることのよさに気づき，きちんとした生活をしようとする意欲を育てる。	1	1　学習と教材に向かう気持ちを高める。 2　「じゅぎょうが　はじまりますよ」の場面絵を見て話し合う。 ◎先生が「授業が始まりますよ。」と言っています。校庭にいる人はどう思うでしょう。 3　時間や生活のリズムを守ろうと努めた経験について考え，発表する。 ○頑張って時間を守ったことや，遊ぶときとそうでないときの区別に気をつけたことはありますか。 4　時間を守るために教師が日頃気をつけていることについての話を聞く。
〔いつも明るく〕 3．あいさつ p.14～15 （B　礼儀）	基本的な挨拶の仕方を具体的に理解し，身近な人々といつも明るく接しようとする態度を育てる。	1	1　自分の挨拶の状況を振り返り話し合う。 2　「あいさつ」の場面絵を見て話し合う。 ◎挨拶をするときは，どんなことがいちばん大切ですか。 3　今までの自分について振り返る。 ○どんなとき，にこにこ笑顔で挨拶ができましたか。 ○相手は，どんな顔になっていましたか。 4　気持ちのよい挨拶について，教師の体験談を聞く。
〔お世話になっている人たち〕 4．がっこうにはね p.16～17 （B　感謝）	日頃自分たちの学校生活を支えてくれたり助けてくれたりしている人々に感謝し，自分ができることをしようとする心情を育てる。	1	●「12　みんな　だれかに」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　学校にいる人たちについて考える。 2　「がっこうにはね」を読んで考える。 ◎「いろいろなひとにおせわになっているんだよ。」という言葉を聞いて，そうたさんはどんなことを思ったでしょう。 3　この学校で，お世話になっている人に手紙を書く。 ○この学校で，みんなはどんな人にお世話になっていますか。 ○自分がお世話になっている人に伝えたいことや，その人に自分ができることを手紙に書きましょう。 4　手紙に書いた伝えたいこと，自分ができることを発表する。
〔自立した生活〕 5．きを　つけて p.18～19 （A　節度，節制）	危ない場所や遊びを理解し危険から身を守るとともに，物や金銭を大切にする，節度や節制のある態度を育てる。	1	1　生活や遊びの中で危険だと思った経験や，物や金銭を大切にすることができなかった経験を発表する。 2　「きを　つけて」の場面絵を見て話し合う。 ◎毎日の生活で，どんなことに気をつけたら，安全で気持ちのよい生活ができると思いますか。 3　これまでの自分の行動を振り返る。 ○これまでに，生活や遊びで気をつけてよかったと思うのは，どんなことですか。 4　危険から身を守った事例について，教師の話を聞く。

〔親切な心で〕 6．はしの　うえの　おおかみ p.20～22 （B　親切，思いやり）	身近な人たちに温かい心で接し，親切にしようとする心情を育てる。	1	1　親切にしてもらってうれしかった経験を発表する。 2　「はしの　うえの　おおかみ」を読んで話し合う。 ◎くまの後ろ姿を見送っていたおおかみは，どんなことを考えていますか。 3　今までの自分について振り返る。 ○今日の学習で心に残ったことを発表しましょう。 4　親切にしてもらってうれしかった経験や親切にしてうれしかった経験など，教師の体験談を聞く。
〔命の温かさ〕 7．ハムスターの　あかちゃん p.23～25 （D　生命の尊さ）	身近な生き物の誕生や成長の様子を優しく見つめ，命あるものを大切にしようとする態度を育てる。	1	1　身近な生き物との触れ合いの経験を話す。 2　「ハムスターの　あかちゃん」を読んで話し合う。 ◎これから大きくなる赤ちゃんへ語りかけましょう。 3　生き物と触れ合ってよかったなという経験を話す。 ○生き物と触れ合ってよかったなという経験はありませんか。 4　生命のすばらしさを感じた体験について，教師の話を聞く。
〔みんな同じように〕 8．みんな　いっしょ p.26～27 （C　公正，公平，社会正義）	自分の好き嫌いにとらわれず，誰に対しても公正，公平に接しようとする心情を育てる。	1	1　遊んでいるときの様子について話し合う。 2　「みんな　いっしょ」を読んで話し合う。 ◎みんなで仲良く遊ぶために大切なことはどんなことだと思いますか。 3　今までの自分について振り返る。 ○あなたは友達に対して，みんなに同じように声をかけたり，仲良くしたりしたことはありますか。 4　公正，公平について，教師の体験談を聞く。
〔頑張る心〕 9．うかんだ　うかんだ p.28～29 （A　希望と勇気，努力と強い意志）	自分の目標に向かって，一生懸命努力しようとする意欲を育てる。	1	●「19　こぐまの　らっぱ」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　もっとできるようになりたいと思っていることを発表する。 2　「うかんだ　うかんだ」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」は，どんな気持ちで毎日何度も練習したと思いますか。 3　教科書p. 31「がんばりシール」を行う。 ○今，頑張っていることを，これからどのように続けていきたいですか。 4　一生懸命努力してできるようになったことについて，教師の説話を聞く。
〔植物を育てる〕 10．ぼくの　あさがお p.32～33 （D　自然愛護）	身近な自然に親しみ，優しい心で動植物の世話をしようとする心情を育てる。	1	1　生活科で植物を栽培したときの体験について話し合う。 2　「ぼくの　あさがお」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」は，どんなことを考えて，あさがおに「ごめんね。」と何回も言ったのでしょう。 3　これまでの自分の経験を振り返り，話し合う。 ○動物や植物の世話では，どんなことに気をつけていますか。 4　自然と親しみながら，愛情を持って動植物に接することの大切さについて，教師の話を聞く。
〔すがすがしい心〕 11．にじが　でた p.34～35 （D　感動，畏敬の念）	美しいものや清らかなものに感動する心情を育てる。	1	1　虹を見た体験について発表し合う。 2　「にじが　でた」を読んで話し合う。 ◎子供たちは虹が消えても空を見上げていましたね。どんな気持ちになったでしょう。 3　今までの自分の生活を振り返る。 ○生活の中で「美しいな」と感じたことはありますか。それはどんなときですか。 4　美しいものや清らかなものに出会って感動した，教師の体験談を聞く。

〔感謝の気持ちを伝える〕 **12. みんな　だれかに** p.36～38 （B　感謝）	日頃，自分たちの生活を支えてくれたり助けてくれたりしている人々に感謝し，自分ができることをしようとする心情を育てる。	1	1　「みんな　だれかに」を読む。 2　「初めにご飯をあげた牛やニワトリからミルクや卵をもらっているとき，子供たちはどんなことを思っているでしょうか。」についてワークシートに書く。 3　「今まで，誰かに助けられたり，誰かを助けたりしたことがありますか。そのとき，どんなことを思いましたか。」についてワークシートに書く。 4　２と３で書いたことをもとに，「みんな　だれかに」を読んで考えたことや感想をノートに書く。
〔自分の仕事〕 13. ぼくの　しごと p.39～41 （C　勤労，公共の精神）	家族の役に立つ喜びを感じ，家族やみんなのために進んで働こうとする心情を育てる。	1	1　みんなのためにしている仕事について話し合う。 2　「ぼくの　しごと」を読んで話し合う。 ◎「やったあ。」と喜んだ「ぼく」は，どんなことを考えていたでしょう。 3　生活を振り返り，話し合う。 ○仕事をしてよかったな，うれしかったな，と思ったのはどんなときですか。 4　仕事をして役に立てた喜びを感じた経験について，教師の話を聞く。
〔生きていることのすばらしさ〕 14. どきどき　どっきんぐ p.42～43 （D　生命の尊さ）	生きていることを喜び，生命を大切にしようとする心情を育てる。	1	1　自分の鼓動について知る。 2　「どきどき　どっきんぐ」を読んで話し合う。 ◎「わたし」はどうして「とってもふしぎだな。」と思ったのでしょう。 3　自分や人や動植物が「生きているんだな」と感じた経験について話し合う。 ○「生きているんだな」と感じたことはどんなことですか。 4　児童自身の命の大切さについて，教師の説話を聞く。
〔ほかの国の友達〕 15. ぼくと　シャオミン p.44～45 （C　国際理解，国際親善）	他国の人々に親しみを持ち，自分たちと異なる文化のよさに気づいて積極的に関わっていこうとする心情を育てる。	1	1　「1,300,000,000」（13億）と書かれた紙を示し，何を表しているか話し合う。 2　「ぼくと　シャオミン」を読んで話し合う。 ◎言葉も好きな食べ物も得意なことも違う二人がなぜ仲良しなのでしょう。 3　ほかの国の友達ができたらしてみたいことを発表する。 ○ほかの国の友達ができたら，いっしょにどんなことをしてみたいですか。 4　NHKアニメーション「でこぼこフレンズ」主題歌「ぼくときみ」を聴く。
〔勇気を出して〕 16. ダメ p.47～49 （A　善悪の判断，自律，自由と責任）	よいと思ったことは，恐れないで，勇気を持って行おうとする意欲や態度を育てる。	1	1　友達にしてはいけないことをしようと誘われたとき，どうするか発表する。 2　「ダメ」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」や「くまくん」に手紙を書きましょう。 3　今までの自分を振り返る。 ○勇気を出して「ダメ。」って言えたことがありますか。 4　勇気を持って行動できなかったことで今でも心に残っていることについて，教師の体験談を聞く。
〔友達っていいな〕 17. こころはっぱ p.50～52 （B　友情，信頼）	友達と進んで関わり，仲良くしようとする心情を育てる。	1	●「29　二わの　ことり」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　小学校に入学して，どのように友達ができたか思い出し，発表する。 2　「こころはっぱ」を読んで話し合う。 ◎飛んでいくこころはっぱを追いかけながら，みんなはどんなことを思ったでしょう。 3　友達がいてよかったと思う経験を話し合う。 ○友達がいてよかった，うれしいなと思うのはどんなときですか。 4　クラスのみんなが声をかけながら仲良く活動する様子について，教師の話を聞く。

〔わがままな行い〕 18. かぼちゃの　つる p.53～55 （A　節度，節制）	周囲の人と自分のことを考え，わがままをしないで生活しようとする心情を育てる。	1	1　本時の教材について知る。 2　「かぼちゃの　つる」を読んで話し合う。 ◎トラックのタイヤにつるを切られ，泣いてしまったかぼちゃは，どんなことを思ったでしょうか。 3　これまでの自分を振り返る。 ○かぼちゃのように，やりたいようにやりすぎて失敗してしまった，今度からは気をつけるぞ，と思ったことはありますか。 4　節度，節制について，教師の体験談を聞く。
〔最後まで粘り強く〕 **19. こぐまの　らっぱ** p.56～59 （A　希望と勇気，努力と強い意志）	自分がやらなくてはならないことは，最後まで粘り強く行おうとする心情を育てる。	1	**1　「こぐまの　らっぱ」を読む。** **2　「練習をやめていたこぐまが，練習を始めたのは，どんなことを考えたからでしょう。」についてワークシートに書く。** **3　「自分が頑張ってできるようになったことには，どんなことがありますか。そのとき，どんな気持ちでしたか。」についてワークシートに書く。** **4　２と３で書いたことをもとに，「こぐまの　らっぱ」を読んで考えたことや感想をノートに書く。**
〔きまりの大切さ〕 20. よりみち p.60～61 （C　規則の尊重）	学校や家庭でのきまりや規則の大切さを知り，きまりや規則を守ろうとする心情を育てる。	1	1　毎日の登下校の様子について話し合う。 2　「よりみち」を読んで話し合う。 ◎お母さんの涙を見たみさきが，どんなことを考えているか，話し合いましょう。 3　きまりの大切さについて話し合う。 ○きまりには，ほかにどんなものがありますか。 ○きまりを守ることは，なぜ大切なのでしょう。 4　自分の生活を振り返る。
〔家族の人の願い〕 21. かやねずみの　おかあさん p.62～66 （C　家族愛，家庭生活の充実）	家族の優しい心遣いや努力に感謝し，家族のためにできることは進んでやっていこうとする心情を育てる。	1	1　家族について感じていることを発表する。 2　「かやねずみの　おかあさん」を読んで話し合う。 ◎キツネに追われながら，お母さんはどんなことを考えていたでしょう。 3　自分の家族について話し合う。 ○家の人がみなさんを心配したり，叱ったりするのはなぜでしょう。 4　家族愛に関する教師の体験談を聞く。
〔いつも正直に〕 22. どんぐり p.67～69 （A　正直，誠実）	うそをついたりごまかしたりしないで，明るい心で生活しようとする心情を育てる。	1	**●「32　あのね」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。** 1　「正直」と「うそ」について，考えていることを話し合う。 2　「どんぐり」を読んで話し合う。 ◎ようすけが，さっきよりもっともっと胸がどきどきしたのはどうしてですか。 3　自分の生活を振り返る。 ○ようすけのように，うそをついたりごまかしたりしたことはありますか。反対に，正直になったことはありますか。そのときの気持ちはどうでしたか。 4　正直，誠実に関わる教師の体験談を聞く。

〔わたしたちの国や町〕 23. みつけて　みよう p.70～72 （C　伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度）	我が国や自分の暮らす町に親しみ，愛着を持って生活しようとする心情を育てる。	1	1　パズル当てクイズをする。 2　「みつけて　みよう」を見て発表し合う。 ◎この町の灯台のように，わたしたちの町にも自慢できるもの，すてきなところはありませんか。 3　教師の提示する写真を基に，自分たちの町のすてきだと思うところやものを発表し合う。 ○わたしたちの町のすてきなところをもっと見つけてみよう。どんなところがすてきかな。 4　学習を振り返る。
〔優しい気持ち〕 24. はなばあちゃんが　わらった p.73～75 （B　親切，思いやり）	友達やお年寄りなどに優しい気持ちを持ち，相手を大切に思う心情を育てる。	1	1　友達に親切にしてもらった経験について話し合う。 2　「はなばあちゃんが　わらった」を読んで話し合う。 ◎ガッツポーズをしたときの，ゆうたやまほはどんな顔をしているでしょう。なぜそう思ったのかも考えましょう。 3　自分の生活を振り返りながら話し合う。 ○困っているお年寄りや友達に優しくしてよかったなと思ったことはありませんか。 4　親切にして喜ばれたこと，親切にされてうれしかったことについて，教師の体験談を聞く。
〔挨拶の心〕 25. おうだんほどうで p.76～77 （B　礼儀）	気持ちを込めた挨拶の大切さを知り，自分から進んで人に明るく接しようとする心情を育てる。	1	1　挨拶について話し合う。 2　「おうだんほどうで」を読んで話し合う。 ◎渡った後，たっくんは，どんな気持ちでお辞儀をしたのでしょう。 3　今までの自分について振り返る。 ○気持ちを込めて挨拶ができていますか。 4　学校や家庭以外の場における気持ちを込めた挨拶について，教師の話を聞く。
〔きまりを守って使う〕 26. みんなの　ボール p.78～79 （C　規則の尊重）	みんなで使うものを大切に扱おうとする心情を育てる。	1	1　みんなで使うものには，どんなものがあるか考える。 2　「みんなの　ボール」を読んで話し合う。 ◎「ぼくも，わたしも」と校庭に飛び出していったみんなの気持ちを書き，話し合いましょう。 3　今までの自分について振り返る。 ○みんなが使うものを，気持ちよく使うためには，どんなことに気をつけたらいいのでしょう。 ○みんなで使うものを大切にできたと思うこと，できなかったと思うことはありますか。 4　規則の尊重に関わる教師の体験談を聞く。
〔自分のよさ〕 27. ええところ p.80～83 （A　個性の伸長）	自分の特徴に気づき，長所を大切にしようとする心情を育てる。	1	1　教材「ええところ」を読む。 2　教材「ええところ」を基に話し合う。 ◎ともちゃんが「いちばんええところ」を見つけてくれたとき，あいちゃんはどんな気持ちだったでしょう。 3　自分と友達の「ええところ」について考える。 ○友達の「ええところ」を見つけましょう。 ○自分の「ええところ」はどんなところですか。 4　個性に関する教師の体験談を聞く。
〔よいこと，悪いことを区別して〕 28. それって，おかしいよ p.84～86 （A　善悪の判断，自律，自由と責任）	よいことと悪いことを区別し，よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	1	1　よいことと悪いことの区別について考える。 2　「それって，おかしいよ」を読んで話し合う。 ◎「いれて。」と言って無理やり横入りしようとしたまさくんのことを，「ぼく」はどう思いましたか。 3　今までの自分について振り返る。 ○よいことと悪いことをしっかり区別できたことはありますか。 ○よいと思ったことを勇気を出して行ったとき，どんな気持ちでしたか。 4　善悪の判断をして，よいと思ったことを勇気を出して行っていた児童に関する教師の話を聞く。

〔友達を思う心〕 **29. 二わの　ことり** p.87～89 （B　友情，信頼）	友達と仲良くし，思いやりを持って助け合っていこうとする心情を育てる。	1	**1　「二わの　ことり」を読む。** **2　「みそさざいは，やまがらの家へ行きながら，どんなことを思っていたのでしょう。」についてワークシートに書く。** **3　「友達と仲良くするために，あのときは自分がこうすればよかったなと思うことがありましたか。」についてワークシートに書く。** **4　２と３で書いたことをもとに，「二わの　ことり」を読んで考えたことや感想をノートに書く。**
〔思いやりの心〕 30. ぼくの　はな　さいたけど p.90～93 （B　親切，思いやり）	身近な人たちに温かい心で接し，相手のことを考えて親切にしようとする心情を育てる。	1	1　ほかの人の立場を考えた経験を，アンケートを基に話し合う。 2　「ぼくの　はな　さいたけど」を読んで話し合う。 ◎トトは，どんなことを考えて，「一つのこしておくよ。」と言ったのでしょうか。 3　自分たちの生活のことを話し合う。 ○ほかの人に親切にしてあげてよかったことはありますか。そのときはどんな気持ちでしたか。 4　親切，思いやりに関する教師の体験談を聞く。
〔たった一つの命〕 31. いのちが　あって　よかった p.94～97 （D　生命の尊さ）	かけがえのない生命を大切にしようとする態度を育てる。	1	1　命に関わる経験について話し合う。 2　「いのちが　あって　よかった」を読んで話し合う。 ◎「なまえをよんでもおきないときは，しぬんじゃないかとおもったよ。」というお父さんの言葉を聞いて，「わたし」はどんなことを心の中で考えたでしょう。 3　自己を見つめる。 ○命を大切にしなくてはいけないと思ったのは，どんなときですか。 4　生命の尊さに関する教師の話を聞く。
〔正直で素直な心〕 **32. あのね** p.98～101 （A　正直，誠実）	うそをついたりごまかしたりしないで，素直にのびのびと生活しようとする心情を育てる。	1	**1　「あのね」を読む。** **2　「ブランコをこぎながら，チッチとトービーはどんなことを考えていたでしょう。」についてワークシートに書く。** **3　「うそをついたりごまかしたりしないで，よかったことはありますか。」についてワークシートに書く。** **4　２と３で書いたことをもとに，「あのね」を読んで考えたことや感想をノートに書く。**
〔生き物に優しい気持ちで〕 33. ぼくの　しろくま p.102～104 （D　自然愛護）	身近な自然に親しみ，動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。	1	1　家や学校で飼育している動物について話し合う。 2　「ぼくの　しろくま」を読んで話し合う。 ◎しろくまがそばにいるだけで，「ぼく」がくふふふふって笑いたくなるのは，どんなことを思っているからでしょう。 3　自分の身近にいる動物や植物との関わりについて話し合う。 ○動物や植物のことを大切な友達と感じたことはありますか。 4　動植物愛護に関する教師の体験談を聞く。
〔楽しい学級〕 34. もう　すぐ　二ねんせい p.105～107 （C　よりよい学校生活，集団生活の充実）	友達といっしょに自分たちの学級を大切にする心情を育てる。	1	1　学校生活での楽しい経験を話し合う。 2　「もう　すぐ　二ねんせい」を読んで話し合う。 ◎このお話のクラスのいいところはどんなところでしょうか。 3　教科書p. 109「１ねん○くみの　いいとこ　さがし」を行う。 ○このようないいところがたくさんあるクラスにするために，どんなことが大切だと思いますか。 4　クラスのよい点についての教師の話を聞く。

〔うそやごまかしをしないで〕 情報モラル いたずらがき p.110～112 （A　正直，誠実）	うそやごまかしをしないで，素直にのびのびと生活しようとする態度を育てる。	配当時間外	1　正直になれないときを思い起こす。 2　「いたずらがき」を読んで話し合う。 ◎迷っているかばきちに，どうすればよいか教えてあげましょう。 3　自分の生活を振り返る。 ○うそやごまかしをしないでよかったと思ったことはありますか。 4　正直，誠実な児童について，教師の体験談を聞く。